

## 神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル  
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062  
メール: nenkinkanagawa@nifty.com

12月14日現勢 組合員 10,035名  
機関紙 5,988部  
年金改善署名 72,287筆



神奈川県版 第268号 2011年1月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20協立第3ビル  
TEL: 03(5978)2751 FAX: 03(5978)2777  
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



日本一の富士山とともに2011年は全国トップの神奈川県本部を目指そう

# やったあ！日本一500人増！ 県本部1万人の組織達成

### 全支部が成果を上げる

### ほんとうにびびり苦勞さま

12月14日までに1万人をやりとるという、全県の仲間の取り組みはすさまじいものでした。

締め切り最終の13日は、朝一番で都筑支部が最後の1人を拡大して目標を達成し、これで1万人に到達。夕方は小田原支部から拡大する度に電話報告が4回かかって超過達成。最後は帰りの駅で駅員さんまで加入実現。夜8時半過ぎには「目標を達成」と草間川崎中

9月97人、10・11月で199人、12月2週間で209人増やし合計500人増。全国でこの間3000人の増です。で、実にその六分の一を神奈川県がやり切りました。2位は埼玉県本部の333人です。

11月30日、1万人まで170人を残し「支部代表者、県本部報告委員会合同会議」を開催。月間を14日まで延ばしてやりきることを決めました。

それからの2週間で204人増やしての到達です。全支部が成果をあげ、過去最高の支部が目標を達成したことは全支



12月14日、1万人達成祝賀会は活気に満ちました

## 変わった宮前支部

### 女性で目標達成

宮前支部が目標を達成したと話題になった。それもそのはず、いつも県や支部協の足を引っ張っていたから。最高79人いた会員も減るばかりだった。増やさなければ減る。という当り前のことができなかった。役員会でもサークル活動や仲間増やしのことが具体的にない。討議にもならない時が多かった。「何もしていない支部じゃ増やす気がしない」「女性ばかり当てにしないで」とか「まだ入っていない奥さんのいる役員が、奥さんに入っても

部の役員、女性の会の役員、組合員の団結の力で。す。本当にご苦勞さまでした。(主田公健支部書記)



## 許せぬ年金引き下げ 高齢者犠牲に力に対決

神奈川県本部委員長 田島 茂

新年おめでとうござい  
ます。1月下旬に招集される  
障国会といわれており、

介護保険の改悪、国保の  
広域化とともに、後期医療  
の名前を変えた継続など、  
どれも高齢者の生活に直結  
するものばかりが審議され  
ます。

それにもまして重大なこ  
とは、年金の引き下げです。  
厚労省はすでに年金引き下  
げを言及してお

ります。12月16日の厚労  
省交渉では、「極めて厳  
しい生活実態にある高齢  
者」の実情を訴え、引き  
下げは行なわれないよう申  
し入れてきました。

昨年の秋の仲間づくり月  
間は、全支部の団結で驚  
異的な飛躍を果たし1万人  
人を越えました。この快  
挙をつくりだした力に確  
信を持って、当面する悪  
政に対決すると共に、楽  
しい仲間の輪を広げ、今  
年1万4000人の県本部  
を作りあげましょう。

声が会員からも出て、  
役員同士や男性女性の  
間の不信感や不団結が  
根強くあったのも事実だ。  
それが一昨年女性の会  
ができ、また役員に新  
しい方が3人加わり役  
員会の雰囲気や体質が  
変わってきた。今までの  
サークル(ビデオを見る会、  
卓球を楽しむ会)に新しく  
うたごえサークルができ、  
変化が生まれた。これ

(宮前支部 横澤史子)

## 県知事候補に鴨居洋子さん

### 革新統一候補に立候補

本年4月実施の県  
知事選挙に対し、私  
たち年金者組合も加  
入する「平和で住み  
よい民主県政をつく



る会」は、前回立候補  
した大奮闘した「鴨  
居洋子」さんを擁立  
することを決定。  
去る12月27日に行  
われた立候補表明記  
者会見には、田島委  
員長も出席。鴨居さ  
んは明るく元気よく  
決意と政策を表明し  
ました。



# どこよりも楽しい神奈川の年金者組合

「楽しくなければ年金者組合ではない」と各支部は創意をこらして、みんなに喜ばれる行事やサークルを意欲的に実行しています。独りぼ

っちをなくし、気軽に出かけてお友達になれる、安価で自慢の楽しい取り組みを紹介しました。よいところはどんどん真似して下さい。

## 寒風に負けず駅伝へ 70歳元氣印の港北支部

港北支部のマラソン月に1回82歳の小野寺さんを中心に7〜8人が集まり、鶴見川の土堤をキロ4分台の人、6分台の人と、走力の違いがあるの

時には地域の走り仲間

の若い女性の参加もあり

ます。走り終ると綱島の

東京園温泉で汗を流し、

お楽しみの懇親会。それ

ぞれに参加したレースの話

走る仲間を増やす相談。

1月に行われる港北駅伝

力走と話題はつき

ません。懇親には

応援団の人も参加

して賑やかです。

1月9日の港北

駅伝にはA、B2

チームが参加。A

チームは6人で合

計420歳、Bチ

ームは385歳で、

完走は当然、上位

を目指す張り切

って走り込んでい

ます。

(港北支部 渡辺義明)



## 聴きでの心に届く朗読

### 鎌倉のボランティア活動

鎌倉支部では老人施設の一室をお借りして、朗読会を開いており、会の後、施設の方々に聴いて

朗読の合間に「ある人

が「ヤッホー」って叫ん

だら、「アッホー」てか

えってきたんですって」

「まちこ巻きして橋のた

もとで待ち合わせしたこ

とありますか？」など、

笑話や質問をしたりし

て心を開いていただき、

「リンゴの唄」や「二人

は若い」等々、懐かしい

唄と一緒に歌って退屈し

ないよう、エンターテイ

ナーになりきります。

皆さんが瞳を輝かせて

聞き入りまるで合唱団の

ように満面の笑みで、元

気に歌ってくださいます。

「一杯のかけそば」の

朗読を1年間楽しみに待

っていてくださった方も

いらっしやいました。聞

き手の心に届くように読

むのがモットーです。

(鎌倉支部 錦織ちえ子)

## 土に恋して 自給自足の いも煮パーティ

— 茅ヶ崎・寒川 —

「土に恋し楽しく対話、時に仲間と談笑しつつ旨い酒と100%自給の無農薬・有機野菜を食す年金者」何とも優雅で贅沢なサークルでしょう。

地

の利を生かして、

地主や個人借地、また

休耕地の借入などを利

用して、区画整理を行い、

21区画を作って、貸し

出しプランを策定中です。

地主さんと綿密な契約

を交し、借地方も規定に

添い、畑作・野菜づくり

を楽しみ、収穫に驚き、

孫に採らせ、近所に配り、

「自給の喜び」を皆味わ

っています。

一周年総会の集いには、

25人の参加で、今年の自

慢や苦労、学んだこと、

次への期待を語り合い、

「完全自給・里イモ煮パ

## 横浜全ての丘陵を歩く のんびり磯子山歩きの会

「山歩きの会」は磯子支部で一番新しいサークルです。

日頃の運動不足を何とか解消したい、高い山は無理だが、低い山、丘陵ならと考案しました。

第一回は11月、峰の円

海山から、鎌倉天園、半

僧坊へ抜ける歩きでした。

途中、富士山が白い美しい姿で迎えてくれ、4時間ほど歩きました。

第二回は12月10日、金沢文庫から自然動物園、自然観察の森に下りました。

やはり行程は4時間ほどでした。山道のすぐそばまで住宅が迫っているのに、森は深く、自然が残っていることにほっとしました。



## 相模原ハイキング138回

## 山頂のハーモニカの音は格別

鎌倉までの道はいくつもあるので当分の間、鎌倉へ抜けるコースを追求したい。鳥が鳴き、落ち葉を踏んで歩くのはとても気持ちがいい、横浜の山をすべて踏破したい。

「イティ」で盛り上がりました。

健康と、食・農は、人間を素直にさせ周りに雑草のごとく命の種を蒔きます。

(茅ヶ崎寒川支部 竹内男)



## 地域の歴史に興味を増す 泉支部の史跡散策

泉支部では昨年度、泉の史跡を散策するサークルを作りました。まず泉区役所で古道調査研究会の資料を集め、区内に数多くの史跡があるのが判りました。闇雲に巡るだけでは興味も湧かず長続きしないと考え、知識の豊富な「歴史の会」のガイドさんに、助けを借りることにしました。



この企画が成功し、第一回は10人の参加を得て、弥生台駅から阿久和川に沿って横山家長屋門と観音寺などを訪ねましたが、ガイドさんの顔利きで、個人では到底無理と思われ深部まで拝観でき一層興味が増す散策となりました。

泉の発祥となった天王山長福寺、須賀神社に纏る泉小次郎や長谷川伸生母の生家など、近くに住んでも気付かなかった史跡巡りが人気を呼びいままでに9回、100人以上が参加しています。

(泉支部 久保田雅雄)

## 順番待ちのカラオケ教室 公民館で10年の平塚

平塚支部カラオケ教室の会員は39人。公民館の音楽室の定員が40人なので3〜4人の希望者が待機する状態です。今年で10年を迎える教室は月2回の定例会に平均30人が参加しています。

公民館は無料で会費は100円。安く

て楽しく最新の最新曲ばかりをレッスン。

憶えるのは年12曲。

また思い出のヒットソングも歌います。

1年に2回ほどカラオケボックスにも行きます。他支部ではカラオケボックスを利用しているようですが、回を重ねて行くくとマンネリになる

と云うのです。時には折々のニュースなどを私たちが目線で解説したお勉強の時間も好評です。「毎回教室が待ち遠しい」「月2回教室に行くのが楽しみです」などの声が出ています。

(平塚支部 府川 勇)



## ドキドキ健康麻雀 雀大好き

はまっています。ベテランの男性も初めは「賭けない」のはつまらないと敬遠気味でしたが、教えると育つ魅力に楽しみを覚え、

2010.12.05





## 夜長のおしゃべり リラックスで楽しい

瀬谷

瀬谷支部内のUR(旧公団)団地に50人ほどの老人会が、うち年金者組合員は1年前までは1人でした。それが秋の仲間づくりまでに15人となり、15倍の達成と元気です。多くは食事会などで「俺も入ったからあ



んなも入れ」と仲間が仲間を増やしたものです。ここでは毎月1回夜7時から例会を開き、全員が出席します。それぞれが、焼酎や手作りの余りものなどを持ち寄り、役員から最近の情勢を聞いたあとは、自由におしゃべり会が始まります。旅や病氣、団地のできごとなどなんでもありで、これが楽しい。青春18きっぷの旅や、熱海で新年会なども、それぞれの知識や好きなことを言いつつ決まります。あつというまに9時を過ぎますが、おしゃべりが夜のひととき安らぎを覚え、みんなの絆のもとになっています。

## 次々に友達を誘う 愛川のメダカの学校

楽しいめだかの学校、童謡をうたう会の会場は立錐の余地も無いほどです。初めて参加した人でもその迫力に感動して、次回は友人を誘って来るのが間々あります。しかし1時間半ひたすら歌うだけなので、会員同士の交流は休憩の短時間だけです。うつ病になった女性がめだかの学校を知って参加し、すっかり元気になりました。



(愛川の会 野尻 浩)

## 中原快調の銭太鼓 出演依頼も増える

川崎中原支部が取り組む「銭太鼓」は北陸で生まれたもの。それを老後の人でも出来るように振り付けをアレンジしています。太鼓の棒はサラサラップに紅のビニールテープを巻き、中に小石を入れます。服装は黒のシャツにピンクのたすきと安上がりで楽しめます。



練習は原則1ヵ月1回、調子が良いので「景気づけに」とあちこちに出演を頼まれ、1年に5、6回出演しています。年のせいで座ったり立ったりうまく出来ず、ヒザが痛い、腰が痛いなどと言っていますが、本番になると張り切り「良かった」「揃っていた」などの言葉をもらって励まされています。音楽を聞きながら順番を間違えないように手を動かし、出演で適度な緊張を覚えている日々



相模原支部ハイキングクラブは毎月実施され、昨年12月で138回を記録しました。このハイキングの良いところは、歩くのに無理をせず、ゆったりと楽しみながらの企画になっているところ。数人の方が交替で責任者になり企画・計画され

ています。近隣の山々、街々等多くの地を歩き、私たちの住んでいる近辺にも素晴らしい景色があることを知りました。私は年金者組合に加入してから10数年参加しています。ハイキングが楽しくて年金者組合に加入する人もおり、仲間づくりにも貢献しています。参加者の中には、このハイキングに参加出来るので年金者組合に入っている人も、友達が出来てみんな若々しい気持ちになり元気ももります。山頂で吹くハーモニカは最高の気分です。

(相模原支部 西澤和志)

## テンパイで脳ボケも防止の 戸塚女性は麻

積極的に参加するようにになりました。昨年、広い支部事務所が生まれ、麻雀の日は5、6卓が並んで雀荘のようです。1ヵ月4回が待ち遠しく、4人のゲーム



## こいつは今からお楽しみ 前進座創立80周年 5月国立劇場記念公演 5月13日(金) 15時30分開演

唐茄子屋  
秋葉権現  
廻船噺  
「白波五人男」のルーツ  
幻の痛快歌舞伎

## かくしやくと

### 91歳の津島さん

世直し行動も欠かさず参加(横須賀)

横須賀支部の津島正義さんは91歳。奥さんを亡くして独り住まいですが、食事、洗濯、庭の手入れと忙しい毎日、夕べの独酌が楽しみです。年金者



先日「風」という童謡詞を読んではっとさせられた。「誰か風を見たのでしょうか」で始まり、「僕もあなたも見やあしない」と続いている。短い詞であつ

た内容だが、現代の人類にとって、重大な問題を示唆しているなあと感じたらである。風は世界中の国々の中を遠慮会釈もなくすいすいと通り抜けているが、これを不法侵入などと文句をいう国はない。いま、アジアでは領土問題で争いを続けているが、風はこの中を悠然と人間達をあざ笑うかのように行き来している。2011年、我々人間も風のように国境を持たない国を目指して、人類が一つになって平等に幸せな暮らしが出来るよう頑張りたい。

## お正月の風物詩 縁起のだるまさん

(写真投稿・旭支部 塩島巳吉さん)





